

令和3年度 第3回契約監視委員会 審議概要

1. 日時

令和4年2月4日（金） 14：00～15：45

2. 場所

オンライン会議

（主会場：国立研究開発法人海洋研究開発機構 横須賀本部
本館 7F 役員会議室）

3. 出席委員

鷲尾委員長、上岡委員（※）、篠原委員（※）、富岡委員、前田委員（※）

※Webによる出席者

4. 審議概要

- （1）前回委員会で指摘のあった事項について担当者より報告があり、調査検討中の件については引き続き今後の委員会で報告していくこととなった。
- （2）令和3年度調達等合理化計画の現時点の主要な取り組み状況について担当者より中間報告があった。委員より、取り組みによる効果が出ており事務局の努力が感じられるとの意見があった。一方で、辞退理由アンケートの工夫や競争性を高めるための要求部署への働きかけを継続してほしい旨の意見があり、引き続き検討の上取り組みを継続していく旨、担当者より説明があった。
- （3）令和4年度調達等合理化計画の方針案について、担当者より、前年度の方針を継続して一者応札・応募の低減に向けて重点的に取り組む旨の説明があった。委員からのリスクの洗い出しに関する助言も踏まえて検討し、次回委員会で令和4年度調達等合理化計画を報告することとなった。
- （4）令和3年8月～11月の契約案件の中から、委員が事前に選定した4件に関して担当者より詳細な説明があり、各案件に対する契約手続等の妥当性について審議が行われ、各案件とも問題が無いことが確認され事後点検を終了した。なお委員より、わかりやすい仕様書の作成に注意することや、大規模の案件や高額の工事案件については発注時期や発注規模を事業者配慮したゆとりある設定とすることが望ましいとの意見があり、早い段階から要求部署と協力して取り組んでいく旨、担当者より説明があった。

以上

令和3年度 第2回契約監視委員会 審議概要

1. 日時

令和3年10月7日（木） 14:00～15:55

2. 場所

主会場：国立研究開発法人海洋研究開発機構 東京事務所 SIP 会議室

※一部オンライン

3. 出席委員

鷺尾委員長、上岡委員（※）、篠原委員（※）、富岡委員、前田委員（※）

※Webによる出席者

4. 審議概要

(1) 令和3年4月～7月の契約案件の中から、委員が事前に選定した4件に関して詳細な説明があり、各案件に対する契約手続等の妥当性について審議が行われ、各案件とも問題が無いことが確認された。

一方、委員よりシステム系の調達について資格条件等、仕様書の内容を精査するとともに、地域的な特殊性のある調達について競争性が高まるような工夫や広報活動を継続してほしいとの意見があった。さらに、契約後の再委託に関するルールや緊急性のある調達における事業者選定等について、コンプライアンスの観点も含め引き続き検討することが望ましいとの意見があり、事後点検を終了した。

(2) 研究開発法人特有の契約に対応するための規程改正に関する検討状況について担当者より説明があり、委員より調達手続きの効率化と、競争性の確保および機構への技術の蓄積の両面に配慮した形にすることが望ましいとの意見があった。

以上

令和3年度 第1回契約監視委員会 審議概要

1. 日時

令和3年6月16日(水) 14:00～16:30

2. 場所

オンライン会議

(主会場：国立研究開発法人海洋研究開発機構 横須賀本部本館 8階ドローイングルーム)

3. 出席委員

鷲尾委員長、上岡委員(※)、篠原委員(※)、富岡委員(※)、前田委員(※)

※Webによる出席者

4. 審議概要

- (1) 令和2年12月～令和3年3月の契約案件の中から、委員が事前に選定した3件に関して詳細な説明があり、各案件に対する契約手続等の妥当性について審議が行われ、各案件とも問題が無いことが確認された。
一方、委員より特殊性の高い案件については、資格条件や納期設定等、仕様書の内容を精査するとともに、価格以外の要素である技術点の評価基準の妥当性についても留意して透明性の高い調達を実施できるよう、また、契約手続きの効率化の観点から適切な契約方法や基準など、引き続き検討することが望ましいとの意見があり、事後点検を終了した。
- (2) 令和2年度調達等合理化計画の自己評価結果、及び取り組み内容と成果等について説明があり、委員より調達手続きの電子化に努力の結果が見えるので、さらなる推進に向けた取り組みについて検討を継続してほしいとの意見があった。
- (3) 令和3年度調達等合理化計画(案)について説明があり、審議の結果一部表現を修正することで本計画案は承認された。
なお、委員より新規に追加した取り組みの具体的な内容について質問があり、担当者より調達の適正化に向けて組織マネジメントの整備等に取り組んでいるとの説明があった。
また、委員よりこれまで議論してきたことが前進しているので、さらに競争性を高められるよう努力を継続してほしいとの意見があった。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大を防止するための新しい生活様式や働き方改革に対応するため経理部で行ってきた、ICTを活用した業務にシフトしていくための取り組みと進捗状況について報告があった。

以上